

2022 年度

支援員養成講座



性暴力は、被害にあった人の心身の健康と生活の安全を揺るがし、社会と人間への信頼をおびやかします。

回復のゆくえは、被害後すぐの周囲の人の関わりが鍵となるといっても過言ではありません。

人から受けた傷は、人によって癒されていくからです。

今、新型コロナウイルス感染拡大の中で、人と人とのつながりまでも分断されかねない状況にあります。

この状況にいるからこそ、私たちができることを一緒に探してみませんか。

性暴力被害者支援センター・ひょうごは病院内に拠点を置き、被害にあった人への権利擁護活動をしています。

また、家族・友人などサポーターへの支援も行っています。

本講座は性暴力被害者支援に関わる支援員（アドボケーター）を養成するためのもので、基礎編と実践編があります。

心理、医療、法律など専門的な知識やスキル、支援の姿勢を学んでいきます。

全講座修了者は面談などを経て性暴力被害者支援センター・ひょうごの支援員（アドボケーター）として活動していただくことができます。

基礎編は、支援員を希望されない場合も受講できますので、お申込みをお待ちしています。

詳しくはHPを
ご覧ください。



【基礎編】 オンデマンドで配信

【実践編】 2022年12月17日（土） 14～16時

2023年1月28日（土） 14～17時

2月25日（土） 14～17時

（研修内容は裏面）

会 場 兵庫県立尼崎総合医療センター
尼崎市東難波町 2-17-77

資料代 3,000 円 ＊12月2日までに振込ください
＊基礎編のみの場合も資料代の変更はありません

定 員 20 人

申込締切 12月2日（金）

申込方法・振込先は裏面をご覧ください



主催 NPO 法人 性暴力被害者支援センター・ひょうご

事務局：〒660-0892 尼崎市東難波町 2-17-77

TEL/FAX 06-6480-1140（月～金 9：30～16：30）

E-mail：sshien@1-kobe.com / web：https://1kobe.jimdofree.com/

プログラム

【基礎編】（オンデマンドで配信）

1. オリエンテーション
2. ジェンダー
(セクシュアル/リプロダクティブヘルス&ライツ)
3. 医療支援
4. 法律支援
5. 心理支援
6. 支援のスタンス
7. DVと性暴力
8. 虐待（性虐待）
9. 二次受傷

【実践編】

1. 12月17日（土）コミュニケーションスキル
2. 1月28日（土）事例から学ぶ
3. 1月28日（土）ロールプレイ
4. 2月25日（土）ロールプレイ
5. 2月25日（土）支援員のセルフケア

*実践編は、基礎編（またはこれまでの養成講座基礎編）を受講された方が対象です。

*12月17日の受講希望は、基礎編すべて受講していなくても受け付けます。

2022 年度支援員養成講座 受講申込書

本受講申込書の必要事項をご記入の上、以下へ2022年12月2日（金）までに送付の上、資料代をお振込ください。
FAX：06-6480-1140 または下記 QR コードからフォームにご入力ください。受付が完了したらご連絡します。

資料代の振込先（3,000円）

- 郵便振替口座：口座番号 00950-4-274165 加入者名 性暴力被害者支援センター・ひょうご
- ゆうちょ口座間の送金の場合：記号：14360 番号：94072381
- 他銀行からの送金の場合：店名：四三八（ヨンサンハチ） 普通預金 番号：9407238



受講動機	
支援員希望	いずれかに○をつけてください ①支援員を希望する ②希望しない(基礎編のみの受講となります) ③受講してから考える
ふりがな お名前	
お電話番号	時間変更等、こちらから連絡する場合がありますので連絡の可能な番号をご記入ください
メールアドレス	
ご住所	
現在またはこれまでの お仕事・活動等	

性暴力被害者支援センター・ひょうごのアドレス (sshien@1-kobe.com) を受信できるように設定してください
ご記入いただきました内容は、厳重に管理し、本講座でのご連絡等が必要な場合のみ使用させていただきます

(事務局記載) 受付№